

応募にあたってのヒント

以下は、応募にあたって企画を整理するためのヒントです。

現時点での考えやイメージで構いませんので、無理のない範囲でご記入ください。

独自性

劇場の使い方、公演の組み立て方、関連企画の設計、創作のプロセスなど、独自性は様々な項目に現れます。仮に過去に似た事例があったとしても、「なぜ今これをやりたいのか」「何を変えようとしているのか」を考えることがそのヒントになるかもしれません。ご自身の企画／作品の持つ特徴を、ぜひアピールしてください。

将来性

単純な規模の拡大だけでなく、ひとつの作品を丁寧にブラッシュアップすることや、異なるアプローチを実験し試し続けることも将来性のひとつの観点だと考えています。

大きな目標がまだ見えていない場合でも、この企画を実施した先にどのようになっていたいか、というイメージから構いません。積み重ねの先を想像し、それに対し今回の企画がどのような位置づけになるのかを示してください。

実現可能性

既に活動をされている方が対象の本企画ですが、これまでの活動の延長線上にある企画でなくとも大丈夫です。これまでやった事が無い作品や企画にもぜひチャレンジしてください。ただし、無謀な企画は後々の負担やトラブルにつながります。これまで取り組んできた活動の経験や、スケジュール、OMCからのサポートを踏まえ、企画がどのように実現されるのかを考えてみてください。今回の取り組みにおいて、自身の企画／作品が適切な規模・内容であることを示してください。

継続的な活動意欲

今後も関西を拠点、あるいは関西圏で活動していこうとする意志があるかどうかを最も重視しています。活動のペースは問いません。また、具体的な予定が定まっていなくても大丈夫です。現時点での構想で構いませんので、今後の活動やそれを実現するための工夫を記してください。

扇町ミュージアムキューブのコンセプトを推進する内容

扇町ミュージアムキューブは、多様なアートを通じて文化・コミュニティを創造・発信する拠点であることを目指しています。また、大阪ひいては関西の次代を担う人材の育成や、緩やかなコミュニティの形成も目標としています。その前提に立ち、CUBE02 という空間や当館の機能をどのように活かせるか、また当館で実施することでどのような広がりが期待できるかを示してください。